

令和5(2023)年12月期 決算説明会

オエノンホールディングス株式会社

自然の恵みを活かし、バイオ技術をベースに、
人々に食の楽しさと健やかな暮らしを提供します。

令和6年2月22日

代表取締役社長 西永裕司

証券コード:2533

1. 令和5年度 連結決算概要
2. 令和6年度 通期業績見通し・重点方針



令和5年度 連結決算概要



市場・業界の現況

- 酒税法改正により、ビールへの回帰が顕著に
- 行動制限緩和、5類移行により業務用市場は回復傾向だが、二次会需要は喪失
- 円安進行により物価高が加速、生活防衛によりPB商品が通年で伸張

令和5年度 連結決算概要

1-12月実績

(億円、%)

	4年	5年	増減	前期比
売上高	811.2	849.5	38.3	105
営業利益	△7.1	35.9	43.0	—
経常利益	△6.5	37.0	43.5	—
親会社株主に帰属する 当期純利益	△12.6	33.9	46.5	—

1-12月実績

(億円、%)

売上高	4年	5年	増減	前期比
酒類事業	729	788	59	108
酵素医薬品	34	35	1	103
不動産	5	12	7	267

令和5年度 連結決算概要

1-12月実績

(億円、%)

売上高	4年	5年	増減	前期比	
				(数量)	(金額)
酒類事業	729	788	59	99	108
甲類焼酎	129	128	△1	96	99
乙類焼酎 (混和含む)	232	231	△1	94	100
チューハイ	142	168	26	111	119
アルコール	113	142	29	95	126
洋酒	47	52	5	112	109

1-12月実績

(億円、%)

売上高	4年	5年	増減	前期比
酵素医薬品	34	35	1	103
酵 素	23	23	0	101
発酵受託	7	8	1	110
診 断 薬	4	4	0	110

1-12月実績

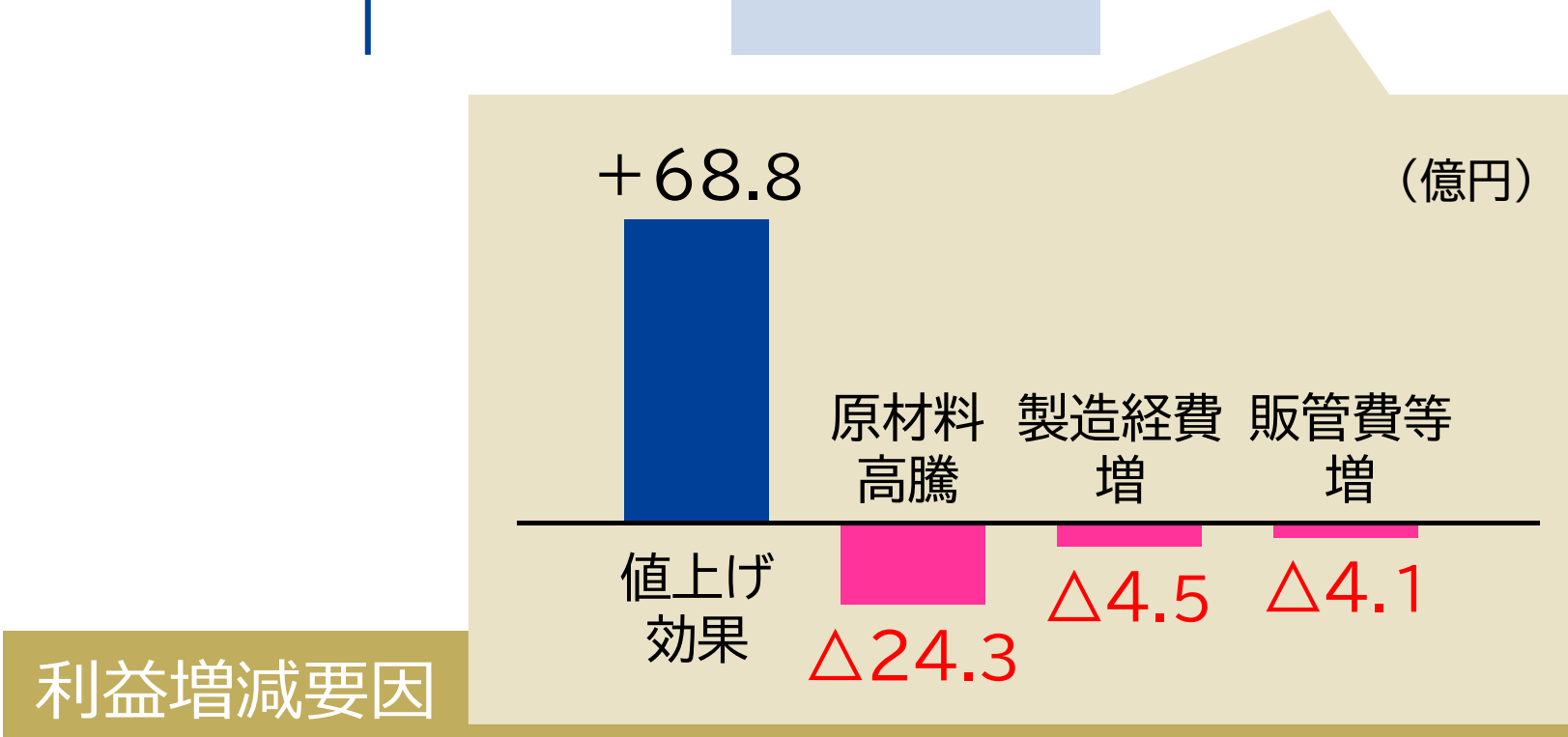
(億円、%)

営業利益	4年	5年	増減	前期比
酒類事業	△9.6	26.3	35.9	—
酵素医薬品	3.7	3.3	△0.4	89
不動産	2.1	6.2	4.1	289
加工用澱粉	※2Qより持分法適用		3.4	

1-12月実績

(億円、%)

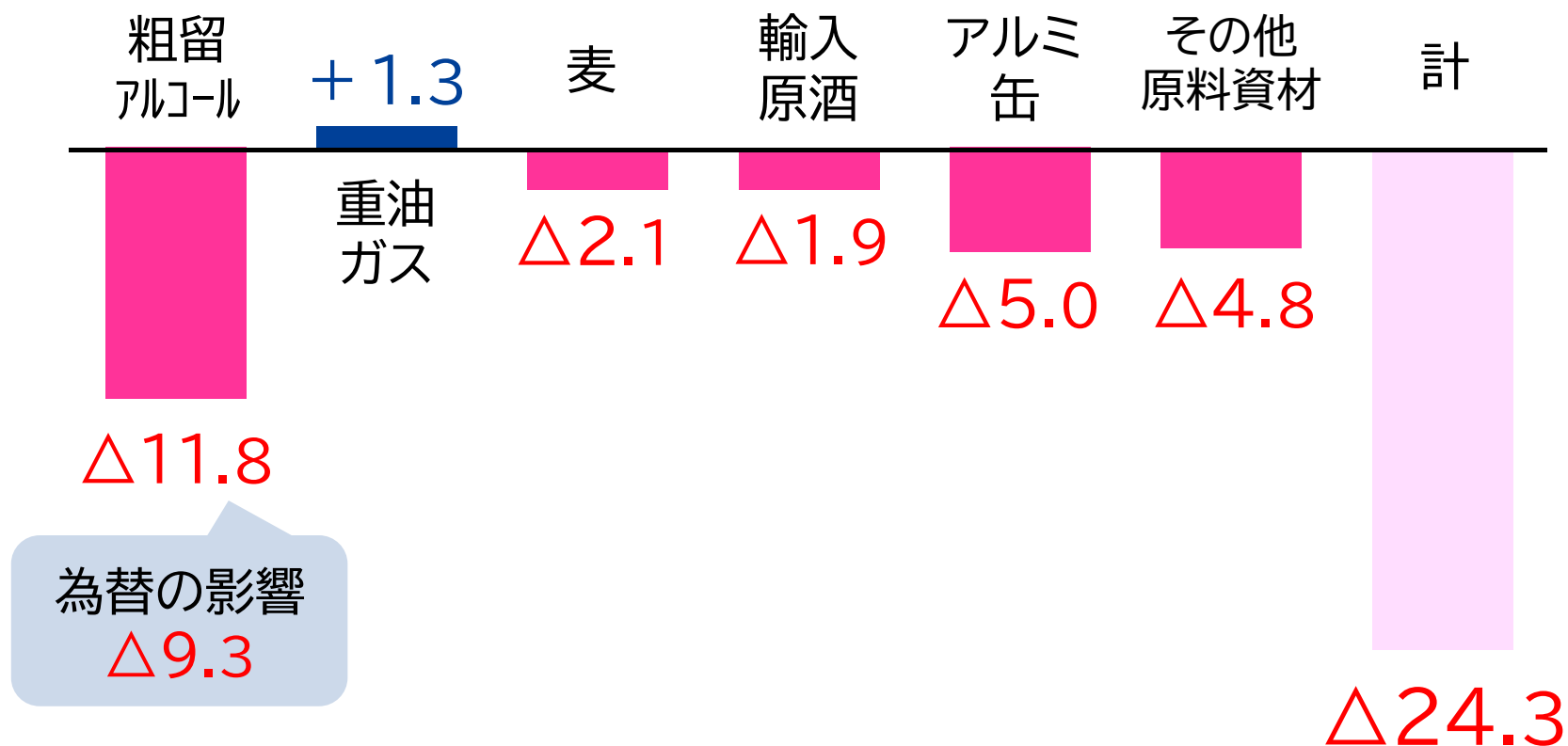
営業利益	4年	5年	増減	前期比
酒類事業	△9.6	26.3	35.9	—



令和5年度 酒類原材料コスト内訳

1-12月利益増減

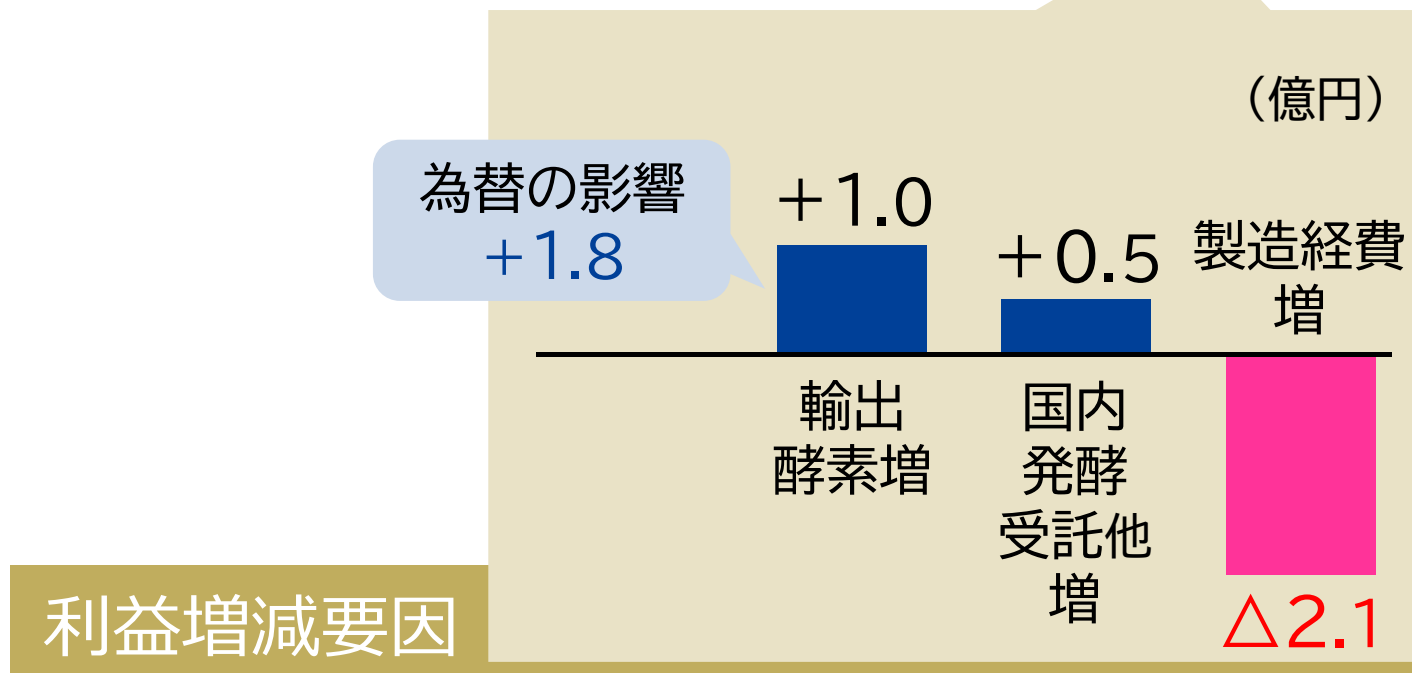
(億円)



1-12月実績

(億円、%)

営業利益	4年	5年	増減	前期比
酵素医薬品	3.7	3.3	△0.4	89



為替レート

	(円)	
	4年	5年
ドル	126	136
ユーロ	138	154

	(億円)
デメリット	
粗アル、コーン他	△11
メリット	
輸出(酒類・酵素)	+2

令和6年度 通期業績見通し・重点方針



令和6年度 業績見通し

(億円、%)

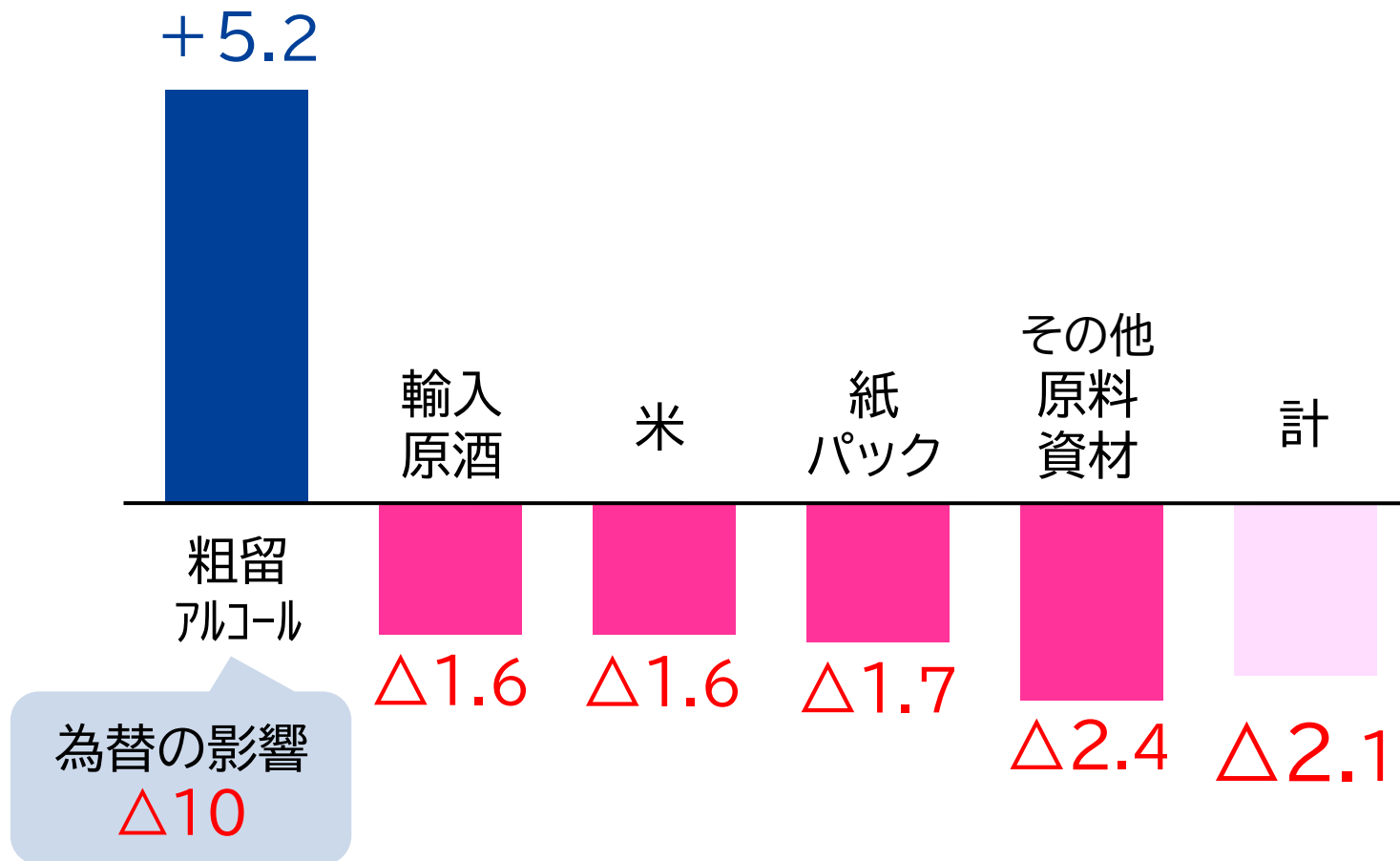
	5年	6年	増減	前期比
売上高	849.5	850.0	0.5	100
営業利益	35.9	30.0	△5.9	84
経常利益	37.0	30.0	△7.0	81
親会社株主に帰属する 当期純利益	33.9	20.0	△13.9	59

減益要因…① 円安(原材料コスト上昇)
② 人件費上昇
③ 物流2024年問題

令和6年度 業績見通し 酒類原材料コスト内訳

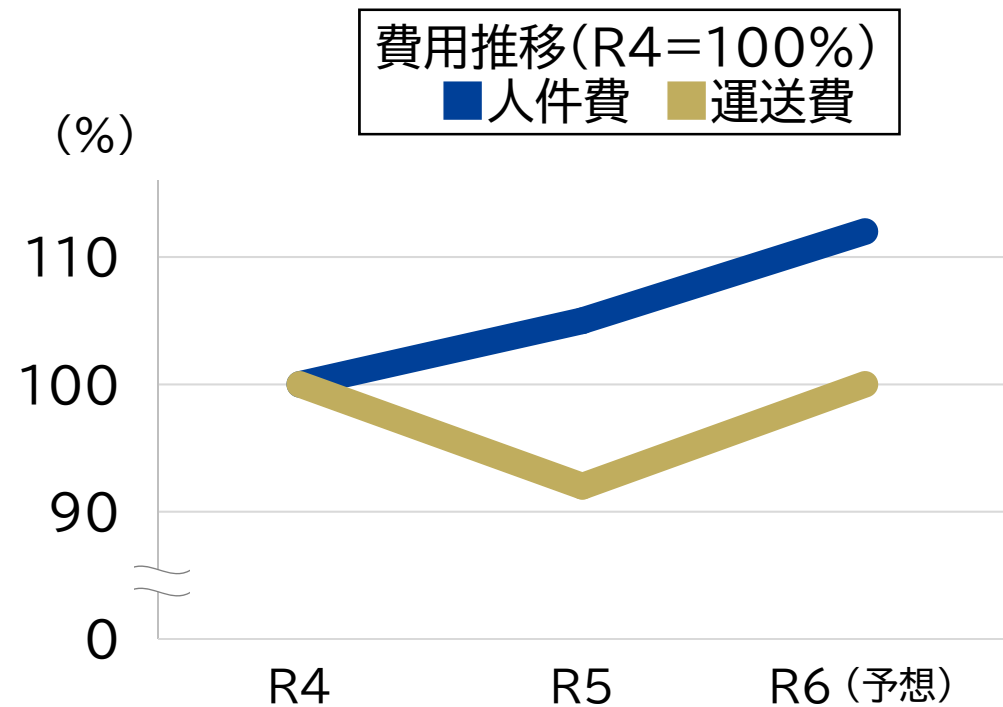
利益増減

(億円)



(億円)

	対前年
人件費	+4.5
運送費	+3.0



令和6年度 業績見通し

(億円、%)

売上高	5年	6年	増減	前期比
酒類事業	788	801	13	102
酵素医薬品	35	37	2	105
不動産	12	11	△1	92

(億円、%)

売上高	5年	6年	増減	前期比
酒類事業	788	801	13	102
甲類焼酎	128	126	△2	99
乙類焼酎 (混和含む)	231	240	9	104
チューハイ	168	171	3	102
アルコール	142	138	△4	97
洋酒	52	55	3	106

令和6年度 業績見通し

(億円、%)

売上高	5年	6年	増減	前期比
酵素医薬品	35	37	2	105
酵 素	23	23	△0	99
発酵受託	8	10	2	125
診 断 薬	4	4	0	100

(億円、%)

営業利益	5年	6年	増減	前期比
酒類事業	26.3	20.4	△5.9	78
酵素医薬品	3.3	3.7	0.4	113
不動産	6.2	5.9	△0.4	93

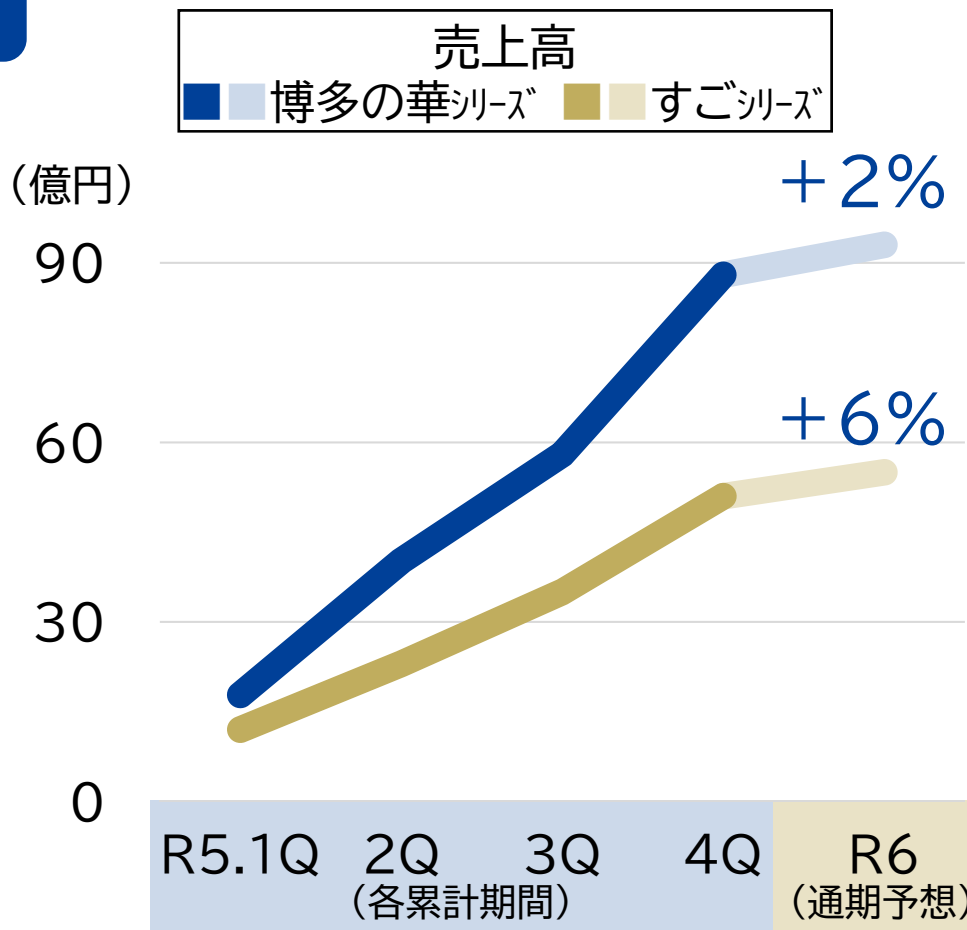
令和6年度 業績見通し 為替レート・影響額

	(円)			(億円)	
	輸入	輸出		為替影響額	
		(酒類)	(酵素)		
ドル	150	140	140	粗アル他	△10
ユーロ	155	145	150	輸出(酒類・酵素)	△0

焼酎事業への特化

乙類焼酎
博多の華 シリーズ

甲類乙類混和焼酎
すご シリーズ



➤ 絶対的なポジションの確立を目指す

輸出酒類の強化

【欧州・アジア】

重点地域

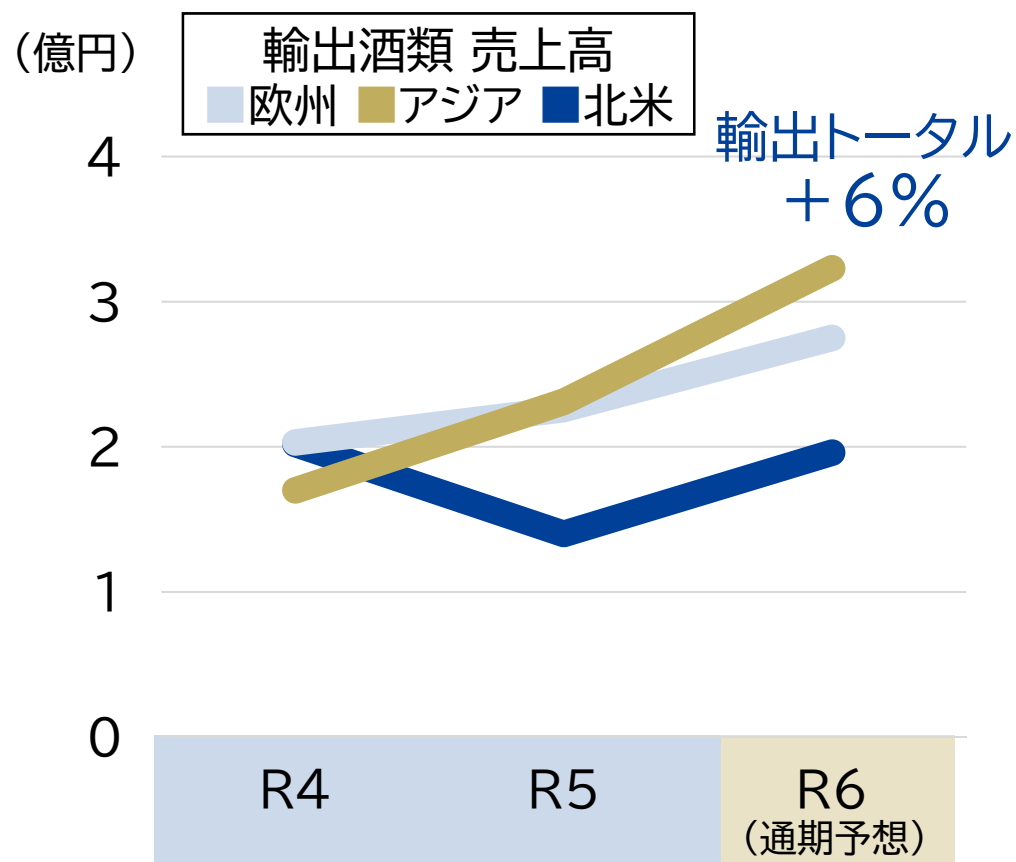
更なる拡大・深耕

欧州	ジン・ウオッカ
アジア	清酒・RTD

【北米】

失地回復に向け
市場の再構築

北米	清酒・梅酒
----	-------



消費の二極化への対応

本物志向・高付加価値

業務用

インバウンド



節約志向・低価格帯

家庭用

NB・PB



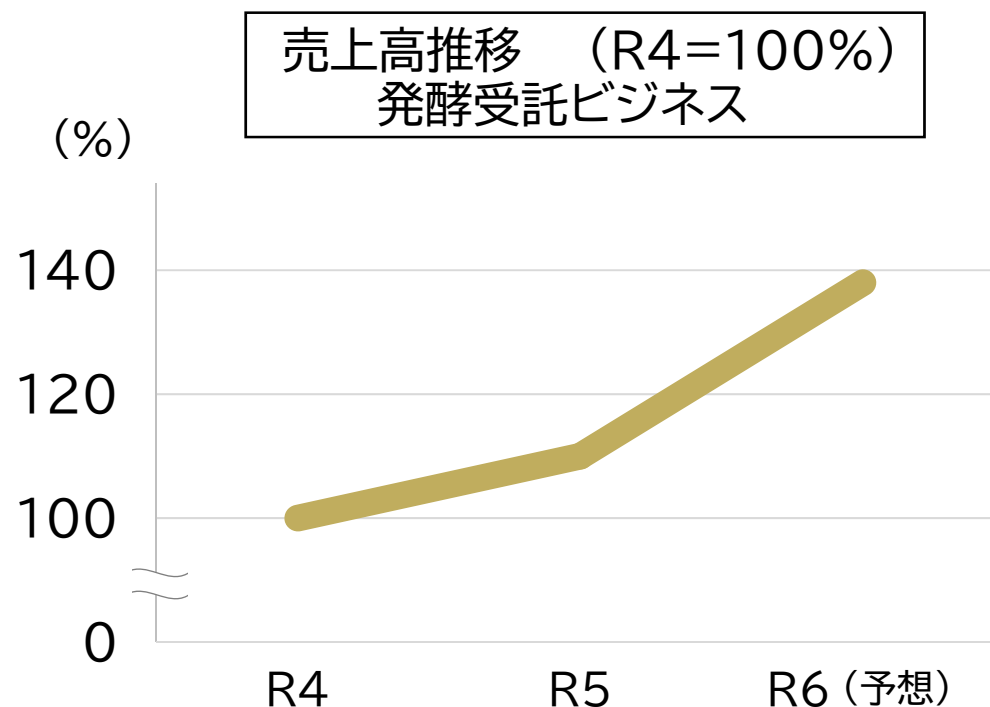
酵素医薬品の収益拡大

【発酵受託ビジネス】

乳酸菌 受託製造を
軸とした事業の拡大

【輸出酵素】

高精製・高濃縮 の
中性ラクターゼ 開発
酸性ラクターゼ の上市



環境問題への対応



地球温暖化対策計画 による H25(2013)年度比の Scope1 + Scope2 排出量
温室効果ガス排出量の削減状況

R4(2022)年度までに **26%**削減 …… R12(2030)年度までに残り **20%**削減

【現在の取組み状況】

太陽光発電システム

蕪崎工場 昨年度より稼働
➤ 本年度稼働予定…3工場
(清水、東京、酵素)

グリーン電力

東京工場 昨年度より導入
➤ R8(2026)年までに
全工場導入予定

上記取組みによりR8(2026)年度中に達成する見込み



本資料に記載されております将来の見通しにつきましては、
資料作成時点において入手可能な情報に基づく弊社の判断であり、
実際の業績につきましては、記載された見通しと異なる可能性があります。
また、本資料は投資判断の参考としての情報提供を目的としており、
弊社株式の購入などを勧誘するものではありません。
銘柄の選択、投資の最終決定はご自身のご判断でなさるようお願いいたします。

オエノングループホームページ
<https://www.oenon.jp>